DVD±R/RW/RAM

B-MANU200325-01

I·O DATA

セットアップガイド

DVR-ABN16R

この度は、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に［本書］をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

動作環境の確認

対応機種※1	本製品が取付可能なドライブベイ(5インチベイ)とIDEインターフェイスを搭載したDOS/Vマシン
対応OS	Windows XP※2、2000 Professional、Me※3
搭載CPU※4	●データ保存時：Pentium III 450MHz以上　●ビデオ編集・DVD鑑賞時：Pentium III 800MHz以上 （リアルタイムレコーディングを行う場合は1.8GHz以上）
メモリ	256Mバイト以上（512Mバイト以上推奨）
ハードディスク※4	空き容量 10Gバイト以上（20Gバイト以上推奨）
ディスプレイ	1024×768ピクセル以上の解像度
インターネット	CPRM技術で録画されたDVDディスクをUlead DVD Playerを使って再生、またはDVD MovieWriterで編集する場合には、インターネット接続環境が必要です。
対応メディア※5	●DVD：DVD+R※6、※7、DVD+RW、DVD-R※7、※8、DVD-RW、DVD-RAM※9、DVD-ROM ●CD：CD-R、CD-RW、CD-ROM

	メディア	メディアの速度	メーカー名
推奨メディア※10	1層DVD+R	16倍速	日立マクセル、三菱化学
		8倍速（16倍速書き込み※12）	太陽誘電
		8倍速	日立マクセル、三菱化学、リコー
	2層DVD+R	8倍速	弊社ホームページにてご確認ください。
		2.4倍速（8倍速書き込み※12）	日立マクセル、三菱化学
	DVD+RW	8倍速	日立マクセル、リコー
		4倍速	三菱化学、リコー
	1層DVD-R※11	16倍速	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
		8倍速（16倍速書き込み※12）	ソニー、日立マクセル
	2層DVD-R	8倍速	太陽誘電、三菱化学
		4倍速（6倍速書き込み※12）	三菱化学
	DVD-RW※11	4倍速	三菱化学
		6倍速	ビクター、日立マクセル、三菱化学
		4倍速	TDK、ビクター、三菱化学
	DVD-RAM	5倍速	日立マクセル
		3倍速	日立マクセル
	CD-R	三菱化学	
	CD-RW	三菱化学	

※1 ［対応しているIDE機種情報をIOデータホームページにてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/］

※2 ［引き CLIPを］ご利用になる場合は、Service Pack 1以降がインストールされている必要があります。

※3 以下の場合、Windows XP/2000 Professionalが必要です。
●引き Recorder GOLDB Securityで録号化したDVDビデオを編集する場合
●DVD-VR規格のディスクおよびセットアップ機能を使う

※4 1層DVDメディアへ16倍速書き込みを行う場合の推奨環境は以下の通りです。
●搭載CPU：　Pentium III 1GHz以上
●ハードディスク：Ultra ATA/66以上で接続された　ハードディスク(DMA転送モード)

※5 書き込みは1回のみメディアのDVR対応にております。
●DVD：CDへの書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアをお使下さい。

※6 2層DVD+Rメディアにマルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。

※7 2層DVD-Rメディアに「引き CLIP」にて書き込みを行った場合、他のドライブでは読み込むことはできません。

※8 2層DVD-Rメディアへの書き込みは、ディスアットワンコンスのみ対応しております。

※9 カートリッジから取り出し不可能なメディア(TYPE Iおよび2.6GバイトDVDメディア)には対応しておりません。

※10 書き込みメディアは当社使用した場合は、メディアの品質により正常に書き込みできないことがあります。
●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。

※11 ［引き Recorder GOLD E Security］にて以下一部上機能付きDVDを作成する場合には、推奨メディアご使用ください。
●DVD-RW：Ver.1.1/2倍速書き込み対応メディア
●DVD-R：for VIDEO/メディアをご利用ください。

※12 弊社では記載の速度メディアにてメディアの速度を超える速度の書き込みを推奨しておりますまで、この場合、書き込みエラーが発生する場合があります。また、この場合でも保証できず一部再生できない場合があります。
●主記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。

⚠注　意⚠

●本製品はドライブベイ(5インチベイ)搭載タイプです。ドライブベイに空きが無い場合は、あらかじめ搭載済みのドライブを取り外す必要があります。
●取り付け後、フロントパネルが操作可能な機種でご使用いただけます。
●DVD+R、DVD+RW、DVD-R、DVD-RWメディアで作成したDVDビデオは、弊社のプレーヤー対応のゲーム機で再生可能です(一部再生できない機種があります)。
●主記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。

製品仕様

ドライブ名	ND-4550A(OEM供給元：日本電気株式会社)
インターフェイス仕様	ATAPI(Ultra DMA Mode2)
設置条件	設置方向：水平、垂直（垂直は12cmメディアのみ対応）
ディスクローディング方式	トレイイジェクトローディング
データバッファサイズ	2Mバイト
書き込みエラー回避機能	搭載

最大書き込み/読み込み速度											
DVD		1層+R	2層+R	+RW	1層−R	2層−R	−RW	RAM	ROM
	書き込み	×16	×8	×8	×16	×6	×6	×5	−
	読み込み	×16	×7	×13	×16	×7	×13	×5	最大×16
CD		−R	−RW	ROM					
	書き込み	×48	×32	−					
	読み込み	×48	×40	×48					

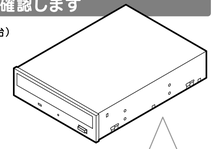
適合フォーマット	●DVD：DVD-ROM、DVD-Video ●CD：CD-ROM Mode1、CD-ROM XA Mode2(form1、form2)、CD-DA、CD-Extra、CD-I、Video CD、CD-TEXT、PhotoCD

平均アクセスタイム	●DVD-ROM：160ms　●DVD-RAM：300ms ●CD-ROM：140ms
書き込み方法	●DVD+R　：Sequential write ●DVD+RW　：Random write ●DVD-R/-RW：Disc at Once, Incremental, Restricted Overwrite※ ●DVD-RAM　：Random write, Sequential write ●CD-R/RW　：Disc at Once, Session at Once, Track at Once, Packet Writing　※DVD-RWのみ
アナログライン出力	0.75Vrms
電源仕様	DC +5V±5%、+12V±10%
定格電流	5V：1.2A、12V：0.7A
動作温度	+5〜+35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）
動作湿度	20%〜80%（結露なきこと）
外形寸法	146(W)×185(D)×41.3(H)mm(フロントベゼル含まず)
質量	約900g（本体のみ）

1.準備しよう

内容物を確認します

□ ドライブ(1台)



シールサンプル

記載のシリアル番号(S/N)を右記の枠にメモしてください。



☑ DVR±R/RW/RAMセットアップガイド(本書/1枚)
□ DVD Proツールズコレクション(CD-ROM/1枚)
□ Ulead DVD MovieWriter CPRM対応キーダウンロードのご案内(1枚)
□ 取り付けネジ(4本)
□ ハードウェア保証書(1枚)※

シリアル番号(S/N)をメモします

↓ここにシリアル番号(S/N)をメモしてください。

シリアル番号(S/N)は本製品底面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。(例：A0A0000000aa)
シリアル番号(S/N)は以下の際に必要な場合があります。

ソフトウェアのダウンロード

http://www.iodata.jp/lib/

ユーザー登録

http://www.iodata.jp/regist/

※ハードウェア保証書について

「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

各部の名称

ドライブ前面



- トレイ
- イジェクトボタン　トレイの出し入れを行います。
- アクセスランプ　読み書き・イジェクト時に点灯/点滅します。
- 緊急イジェクトホール　メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

ドライブ前面



使用しません。

- 電源コネクタ　パソコンの電源ケーブルを接続します。
- IDEコネクタ　パソコンのIDEコネクタと接続するためのケーブルを接続します。
- スイッチ　IDE機器の接続状況により設定を行います。
- オーディオコネクタ(アナログ)　市販のオーディオケーブルを使用してパソコン本体のサウンドカードと接続します。機種や環境によっては使用しない場合があります。

⚠注　意　アクセスランプの点灯/点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。

MEMO

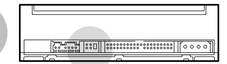
2.設定しよう

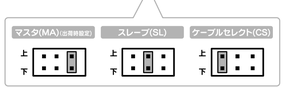
スイッチを設定します

本製品を取り付ける前にドライブ背面のスイッチを設定する必要があります。
下記 IDEの基礎知識 をご覧になり、本製品背面のスイッチを「マスタ」(出荷時設定)または、「スレーブ」のどちらかに設定します。ご使用環境にあった設定を行ってください。

マスタ・スレーブについて

背面図





IDEの基礎知識

本製品を取り付ける場所を決めてから、下記の通り設定してください。

IDEの仕様について

パソコン本体には、以下の2つのコネクタがあります。

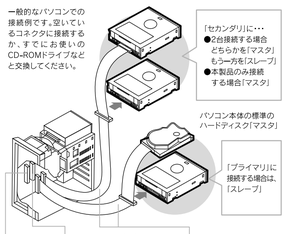
プライマリ(PRIMARY)　IDE1の場合があります。
セカンダリ(SECONDARY)　IDE2の場合があります。

上記それぞれに、IDEフラットケーブル(以下参照)を使用して、下記の2台ずつ、計4台までのIDE機器を接続することができます。

マスタ(MASTER)　スレーブ(SLAVE)　マスタ(MASTER)　スレーブ(SLAVE)

接続例

一般的なパソコンでの接続例です。空いているコネクタに接続するか、すでにお使いのCD-ROMドライブなどと交換してください。



3.接続しよう

ドライブをパソコンに接続します

手順.1

パソコンと周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

手順.2

パソコンのルーフカバー、ドライブベイ(5インチベイ)のカバーを外し、本製品を取り付けます。
パソコンのルーフカバーの外し方、ドライブベイ(5インチベイ)のカバーの外し方、取り付け方はパソコンの取扱説明書をご覧ください。

手順.3

各ケーブルを接続します。

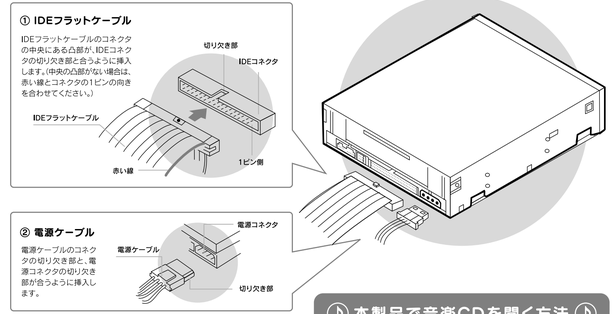
① IDEフラットケーブル

パソコン本体から出ているIDEフラットケーブルを、本製品のIDEコネクタに接続します。プライマリ(1系列目)またはセカンダリ(2系列目)を充分確認し、接続してください。

② 電源ケーブル

パソコン本体から出ている電源ケーブルを本製品の電源コネクタに接続します。

⚠注　意　**ケーブルを差し込むときはケーブルの向きにご注意ください。**
逆向きだと差し込めないようになっていますが、無理に差し込もうとすると、コネクタを破損する恐れがあります。コネクタを抜き差しする場合は、ピンが折れないようにコネクタをまっすぐにして行ってください。
ピンが折れると正常に動作しません。



手順.4

添付の取り付けネジで本製品をとめます。
お使いの機種によって、ネジ穴の場所や数が異なります。詳しくは、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

手順.5

パソコンのルーフカバーを取り付け、ケーブルや周辺装置を元に戻します。

♪本製品で音楽CDを聞く方法♪

デジタル再生する

本製品の簡単ガイド(オンラインマニュアル)内［ミニ知識］をご覧ください。

アナログ再生する

市販のオーディオケーブルで、本製品背面のオーディオコネクタとサウンドボードのCD　INコネクタまたはパソコン本体のオーディオコネクタに接続してください。(オーディオケーブルはお使いのサウンドボードやパソコンのオーディオコネクタの形状に合ったものをご使用ください。)
すでにお使いのCD-ROMドライブと本製品を併用する場合、オーディオケーブルは、すでにお使いのCD-ROMドライブか本製品のどちらか一方の接続となります。

4.確認しよう

正常に使用できるかを確認します

パソコンを起動して［マイコンピュータ］を開き、CD-ROMのアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。



↑(画面例：Windows XP)

アイコンの追加を確認

※(ドライブ番号(文字)は環境によって異なります。)

Windows XP以外の場合

左記のアイコンの追加を確認します。

⚠注　意　**Windows 2000/Meでお使いの場合**
DVD-RAMドライバーのインストール後は、リムーバブルディスクアイコンが追加されます。DVD-RAMを使用するときは、このアイコンを使います。

こんなときには

パソコンが起動しない場合

［2.設定しよう］を参照し、もう一度、本製品の「マスタ」「スレーブ」設定をご確認ください。

アイコンが追加されていない場合

●［表示］メニューの［最新の情報に変更］をクリックしてみてください。
●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。
(パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。)

注意事項

その他ご注意

●ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクタを持って抜いてください。
●本製品を使用する際には、Windowsの転送モードをDMAに設定してください。
●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。
●本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。

裏面へお進みください。

てっトリ早く DVDを使ってみよう

■用途に応じて添付のソフトをインストールしてください。

※Windows XP/2000で収録されているソフトをお使いの場合には、管理者権限でログオンしてください。

DVDを再生したい	DVD MoviWriter 4 SE with VR for I-O DATA	DVDオーサリングソフト 既存の映像ファイルやDVカメラの映像を使って、DVDビデオを作成する際に使用します。 DVDプレーヤーソフト「Ulead DVD Player」も同時にインストールされます。
データを保存したい	GOLD8 Security	データライティングソフト 通常のデータCD/DVDの作成に加えて、暗号化CD/DVDを作成することもできます。 ※他のデータライティングソフトやパソコンライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。
	DVD-RAMドライバー	DVD-RAMにデータを読み書きする際にインストールしてください。
DVDビデオをつくりたい	B's CLiP	パケットライトソフト DVD-RW/+RW内CD-RWにドラッグ&ドロップ操作でデータを書き込むことができます。 ※他のデータライティングソフトやパソコンライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。
DVD-RAMにデータを書き込みたい	EasySaver LE	データバックアップソフト あらかじめ設定しておくだけで自動的にデータのバックアップを取ることができます。 ※本ソフトは製品版のEasySaverの機能限定版です。
	Adobe Photoshop Album 2.0 Mini	画像管理ソフト デジカメで撮った画像などを整理し、後で簡単に見つけだすことができます。 ※本ソフトは体験版です。
	AdobeReader	PDF文書ファイル閲覧ソフト 各ソフトに付属している*.PDF形式の文書ファイルを読む際に使用します。
	見張ったトレイ	トレイコントロールユーティリティ パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐユーティリティソフトです。
	簡単ガイド（オンラインマニュアル）	本製品の「基本操作」や「DVDビデオの作り方」「困った時には」などについて説明しています。

※DirectX 9.0がインストールされていない環境では、B's Recorder GOLD8 SecurityのインストールMに DirectX 9.0が自動的にインストールされます。

てっトリ早く DVDビデオを再生しよう

1 Ulead DVD Playerを起動します

[Ulead DVD Player]アイコンを**ダブルクリック**

こんな時には…

■Windows XPで左のようなウインドウが表示される

→**キャンセル**をクリックします

2 再生するDVDビデオを挿入します

挿入すれば、自動的にDVDビデオの再生がスタートするよ。

操作方法



てっトリ早く データDVDをつくってみよう

1 B's Recorder GOLD8 Securityを起動します

[B's Recorder GOLD8 Security]アイコンを**ダブルクリック**

2 表示されるメニューから[データCD/DVD]を選択します

クリック

3 上段で保存したいデータを選択して下段にドラッグ&ドロップします

ドラッグ&ドロップ

てっトリ早く

デスクトップ上やエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップすることもできます。

ドラッグ&ドロップ

4 ディスクをドライブに挿入して[開始]をクリックします。

クリック

こんな時には…

■DVD+R/-R/+RWメディアを挿入した5下記のようなメッセージが出た…

DVD+RWの場合のメッセージ

●後でデータを追加して書き込む場合

[追記可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。

●書き込みにデータを追加する予定がない場合

[互換性を重視し追記不可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。

5 書き込みを開始します

❶ [書き込みの方]を選択

❷ [開始]**をクリック**

完成!

困った時には…

簡単ガイド（オンラインマニュアル）の[困った時には]をご参照ください

それでもわからなかった…

ソースネクスト サポートセンター **06-4861-8234**

受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日などのヘイセイナターの休業日を除く)

てっトリ早く DVD-RAMに書き込もう

1 DVD-RAMディスクをドライブに挿入します。

2 エクスプローラにあるドライブのアイコンを右クリックし、[フォーマット]をクリックします。

❶ アイコンを右クリック

❷ [フォーマット]をクリック

3 表示された画面の[開始]をクリックします。

クリック

4 [はい]→[OK]の順にクリックします。

❶ [はい]**をクリック**

❷ [OK]**をクリック**

5 [閉じる]をクリックします。

クリック

6 これでDVD-RAMへドラッグ&ドラッグするだけでデータを書き込むことができます。

※ 2～5の手順は初めてDVD-RAMを使う際のみ必要です。

注意 DVD MovieWriter 4 SE with VR for I-O DATA、Ulead DVD Playerを使用する際のご注意

●本製品のリージョンコードは、出荷時状態で2に設定されています。
リージョンコードを変更した場合には、動作の保証を致しかねます。
●DRM技術で録画されたDVDディスクを再生・編集することは、インターネット上提供、サービスバックなどダウンロードする必要があります。
なお、ダウンロードする際には別途ご利用料金がかかります。ダウンロードしたプログラムは大切に保管してください。
手順については本製品の簡単ガイドオンラインマニュアルをご覧ください。

てっトリ早く DVDビデオをつくろう

1 動画ファイルを準備します

●TVキャプチャ
●VHSビデオデッキ
●DVカメラ など

※動画ファイルの作成方法やDVカメラとの接続方法はお使いのキャプチャ機器・DVカメラの取扱説明書をご参照ください。

2 [DVD MovieWriter 4 SE with VR for I-O DATA]を起動します。

[DVD MovieWriter 4 SE for I-O DATA]アイコンを**ダブルクリック**

3 表示されたメニューから[ビデオDVDの作成]をクリックします。

クリック

4 [DVD-Video DVD+VRの新規作成]をクリックします。

クリック

5 [メディアの追加]枠の中から をクリックします。

クリック

6 ビデオに書き込みたいファイルを選択します。

❶ ファイルを選択

❷ [開く]**をクリック**

❸ サムネイルが追加されている確認

❹ [次へ]**をクリック**

メニュー画面の編集もかんたん!

オリジナルの背景画像やBGMを設定してお好みのメニュー画面を作成することもできます。

あらかじめ用意されているテンプレートから、お好みのデザインを選んで切り替えることができます。

マイタイトル

クリックでメニュー画面のタイトルを変更できます。

クリックでシーンのタイトルを変更できます。

●詳しい使い方は[DVD MovieWriter 4 SE for I-O DATA]のヘルプをご参照ください。

てっトリ早く

デスクトップ上やエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップしてサムネイルリストに動画ファイルを追加することもできます。

ドラッグ&ドロップ

7 この場面では必要に応じてメニュー画面の設定を変更することができます。

8 この場面では実際にメディアに書き込む前に動作チェックをすることができます。

[次へ]をクリック

9 ドライブにメディアを入れて書き込みを開始します。

[書き込み開始]をクリック

完成!

困った時には…

簡単ガイド（オンラインマニュアル）の[困った時には]をご参照ください

それでもわからなかった…

ソースネクスト サポートセンター

03-5491-5662

受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日などのヘイセイナターの休業日を除く)

用途に応じて必要なソフトをインストールしよう

ソフトウェアをインストールするには・・・

❶ 添付のCD-ROMをDVDドライブに挿入します。



❷ メニューが表示されたら[インストール]をクリックします。



❸ インストールしたいソフトをクリックします。



❹ 表示に従ってインストールを進めます。

❺ インストールが完了します。
（再起動が必要な場合があります。）

こんな時には…
インストールするソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その場合、シリアル番号は自動的に入力されますので、そのままOKボタンをクリックしてください。

注意 B's Recorder GOLD + B's CLiPを使用する際のご注意

●複数の書換型光ディスクにてCD-RWやDVD-RWメディアを用いて、書き込み／消去／書き込みを繰り返す場合、ディスクの容量が減少していきます。
●パケットライトソフトやオーサリングソフトで書き込みを行うことで、記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、B's Recorder GOLD（のメディア）メニューの情報を参照してください。エクスプローラ上でメディアのプロパティ（ファイルシステム）を選択すると表示される「使用領域」では、OSの仕様により書き込みセッションの容量しか表示されません。
●DVDのメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは書込セッションのみ読み込むことができます。
●DVDのメディアに「B's CLiP」で書き込みを行った場合、他のドライブで読み込むことはできません。
●一度でも書き込みに失敗したDVD-RやDVD-RWメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗したDVD-RやDVD-RWメディアは「B's Recorder GOLD」を使用していったんデータを消去した後にご利用ください。
●ベストな「B's Recorder GOLD」による書込み速度は各ドライブとメディアに依存するため、必ず「B's Recorder GOLD」による製品を使用してください。
また、いったん「B's CLiP」にて製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's CLiP」にて製品を使用してください。
●一度「B's CLiP」にフォーマットしたDVD-RW、CD-RW/+RWディスクを再フォーマットする場合は、「B's Recorder GOLD」や「B's Easy」にていったん標準形式にしてから、「B's CLiP」にて再フォーマットしてください。
●ハードディスクにいったんデータを書き込んでからメディアへの書き込みを行う場合、書き込みにディスクと同じ1枚分の空き容量がハードディスクに必要です。
●データ一括書換のチェックを外さないでください。ライブによって機能の名称が異なります。（B's Recorder GOLDの場合）
「簡単設定ーハードライブ設定ー高度なライブ設定」で、「転送速度エラー回避機能」をONにしてください。
※エラー回避機能非搭載のためいくつかのドライブでは、「高度なライブ設定」のボタンは表示されません。
●各DVD-RWドライブを読み込み専用ドライブとして使用する場合は、後で「B's Recorder GOLD」を使用してCD/DVDライブでの書込み読み込み兼用ドライブに設定しなおしてご利用いただくことができます。その場合は本製品を読み込み専用ドライブとしてお使いください。
●Windows 2000でお使いの場合には、ドライブのデジタル/CD再生を有効にしてください。
●DVD+R/+RWメディアに書き込む際、書き込み終了前に一度トレイが出ない状態まで、書き込み終了の画面が表示されるまではメディアを取り出さないでください。
それ以上はお急ぎ取り扱い。
●CD-Rバックアップ機能について
バックアップしたメディアを使用してCD-Rを元に戻すときは、本製品のCD-ROMからDOS（起動可能な）CD-ROMドライブが必要です。(外付けドライブ製品のみ)
●本製品はその使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトをご使用してデータ書き込みを行う場合は、他のライティングソフトの使用に関してのサポートはいたしかねます。
ご使用のライティングソフトメーカーにお問い合わせください。

注意 DVD MovieWriter 4 SE with VR for I-O DATA、Ulead DVD Playerを使用する際のご注意

●本製品のリージョンコードは、出荷時状態で2に設定されています。
リージョンコードを変更した場合には、動作の保証を致しかねます。
●DRM技術で録画されたDVDディスクを再生・編集することは、インターネット上提供、サービスバックなどダウンロードする必要があります。
なお、ダウンロードする際には別途ご利用料金がかかります。ダウンロードしたプログラムは大切に保管してください。
手順については本製品の簡単ガイドオンラインマニュアルをご覧ください。

シリアル番号/CD-Key
●B's Recorder GOLD8 Security：
●B's CLiP　：

オンラインマニュアルを活用してさらにDVDを使いこなそう

本書では、各ソフトの使用方法について基本的な使い方のみを記述しております。
さらに高度な使用方法については、各ソフトのオンラインマニュアルをご覧ください。（オンラインマニュアルは主にPDF形式で収録されております。）

DVD MovieWriter 4 SE with VR for I-O DATA、Ulead DVD Player	B's Recorder GOLD、B's CLiP、DVD-RAMドライバー	EasySaver LE、見張ったトレイ DVDドライブ本体
のオンラインマニュアルを活用する	のオンラインマニュアルを活用する	のオンラインマニュアルを活用する
[スタート]メニューの[Ulead DVD MovieWriter 4 SE for I-O DATA]に登録されます。	[スタート]メニューの[B's]または[DVD-RAM]に登録されます。	[スタート]メニューの[I-O DATA]に登録されます。

参考 インストール時に[スタートメニュー]に登録される各オンラインマニュアル以外にも、添付のCD-ROMに簡単ガイド（オンラインマニュアル）が収録されています。
■CD-ROMに収録の簡単ガイド（オンラインマニュアル）を見るには：
1[DVD Pro ツールズコレクション]CD-ROMを本製品にセットします。自動でメニューが表示されます。メニューが表示されない場合は、CD-ROMの[Menu]（[Menu.exe]）を起動してください。
2[オンラインマニュアルを読む]⇒[DVR-×××シリーズ]の順にボタンをクリックします。お使いの製品名を選択します。

困ったときには

DVD MovieWriter 4 SE with VR for I-O DATA や Ulead DVD Player で困ったら…

1 ソフトウェアのQ&Aを確認する。

2 ホームページでサポート情報を見る。
http://www.ulead.co.jp/
それでも解決しなかったら

3 サポートに問い合わせる。

ユーリードシステムズ株式会社
ユーザーサポート係
TEL 03-5491-5662
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日などのヘイセイナターの休業日を除く)
※お問い合わせの際はユーザー登録が必要です。
※インフルエンザ等の流行時、あふりラクアを起動しバージョン情報をクリックしていてのアプリケを参照してください。
http://www.ulead.co.jp/
●E-Mail：上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

B's Recorder GOLD8 Security や DVD-RAMドライバー、B's CLiP で困ったら…

1 ソフトウェアのQ&Aを確認する。

2 ホームページでサポート情報を見る。
http://help.bha.co.jp/
それでも解決しなかったら

3 サポートに問い合わせる。

株式会社ビー・エイチ・エー
テクニカルサポートセンター
TEL 06-4861-8234
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日などのヘイセイナターの休業日を除く)
※お問い合わせの際はビー・エイチ・エー社へのユーザー登録が必要です。
http://www.bha.co.jp/
●E-Mail：上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

EasySaver LE や 見張ったトレイ、DVDドライブ本体 で困ったら…

1 添付のCD-ROMに収録されている簡単ガイド（オンラインマニュアル）のQ&Aを確認する。

2 ホームページでサポート情報を見る。
●製品Q&A、Newsなど
http://www.iodata.jp/support/
●最新サポートツール
http://www.iodata.jp/lib/
それでも解決しなかったら

3 サポートに問い合わせる。

株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター
TEL[東京] 03-3254-1095
TEL[全国] 076-260-3688
FAX[東京] 03-3254-9055
FAX[全国] 076-260-3360
[受付時間] 09:30～19:00 月～金曜日(祝日を除く)

Adobe Photoshop Album 2.0 Mini のお問い合わせ

アドビシステム株式会社 カスタマーインフォメーションセンター
TEL 03-5350-0407
受付時間 月～金曜日 10:00～12:00/13:00～17:00
(土曜・日曜・祝日・特定休業日を除く)
http://www.adobe.co.jp/support/products/photoshopalbum.html
※カスタマーインフォメーションセンターでは、製品概要や情報説明のご案内を行っております。製品の使用方法やサポートについては、インターネット内のデータベース(無償)をご利用ください。

修理について

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●**お客様が貼られたシールなどについて**
修理の際に、製品にご自分で貼ることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますのでご了承ください。

●**修理金額について**
保証期間中は、無料にて修理いたします。ただしハードウェア保証書に記載されている[保証規定]に該当する場合は、有料となります。
有料修理については、ハードウェア保証をご参照ください。
保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
修理金額は、修理内容（メディアなどの修理が必要な場合は、メディアなども）などを総合的に判断させていただきます。
●お急ぎいただいている場合、有料修理となった場合には、修理はお客様ご修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を返送してご返送ください。（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにてご連絡させていただきます。）

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●**メモに控え、お手元に置いてください。**
お送り頂く製品の製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています。）、お送りいただいた状態をメモに控え、お手元に置いてください。

●**これらを用意してください。**
・最小構成を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
・ご使用時の状況（エラーメッセージ表示の有無、出来る限りまとめる）
・下の内容を書いたもの
・返送先住所（宅配便をお送りの場合は、日中にご連絡できるお電話番号）
・ご使用時に使用したメディアの型番（メーカー名、型番）
・故障状況（どうなったか）
・各ソフトウェアの設定内容
・ご使用のPC環境（メーカー名、型番）
・接続している他の機器（メーカー名、型番）
・ご使用時に使用した他の機器と一緒に梱包してください。
・梱包時に静電気防止袋に入れてください。
・ご購入時の箱・緩衝材などを使用して梱包してください。
・梱包時に静電気防止袋に入れてください。

●**修理金額をご確認ください。**
修理金額は、下の送付先までお送りください。
・お預かりした製品は修理の必要がなくても、お預かりした時点、製品の修理または修理の必要時間が発生した時点で、修理金額をご連絡いたします。
・修理の内容は、新たな不具合を避けるため、可能な限り全面新規部品で交換いたします。

[送付先] 〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理センター　宛

修理品の返送

●修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、弊社の都合や、部品供給によっては時間がかかる場合があります。

使用上のご注意

著作について

この製品およびソフトウェアは、あなたが著作権保有者であるか、著作権保有者から複製の許諾を得ている本好を制作する手段としてのものです。もしあなたが著作権を所有していない場合は、著作権保有者から複製許諾を得ていない場合は、著作権法の侵害となり、損害賠償を含む補償義務を負うことがあります。個人的の複製についても同様な場合は、法律の専門家にご相談ください。

本製品のライティングソフトウェアについて

●本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して作一度書込が完了した場合は弊社ではサポートいたしかねます。
ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
●書き込みに失敗したメディアの保証はいたしておりません。
●DVD-RW/+RW、CD-RWメディアの消去（初期化）は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。

地域コード（リージョンコード）について

本製品は、出荷時のDVDビデオドライブの地域コードは「2」に設定されています。
リージョンコードを変更した場合でご使用の地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしかねます。

商標について

●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft、Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
●その他、一般に社名、各製品名は各社の登録商標です。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
サポートセンター TEL076-260-3688 FAX076-260-3360
ホームページ http://www.iodata.jp/support/

2005.8.19 (C)2005 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.